

2025年

報道写真展



2026年1月10日(土)~4月19日(日)

会場 ニュースパーク(日本新聞博物館) 2階企画展示室

開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は次の平日)

主催 ニュースパーク(日本新聞博物館) / 東京写真記者協会

後援 神奈川県教育委員会 / 横浜市教育委員会 / 川崎市教育委員会

かながわ人づくり推進ネットワーク

協賛 キヤノンマーケティングジャパン株式会社

株式会社ニコンイメージングジャパン

ソニーマーケティング株式会社 / 株式会社山田商会

■ワールドシリーズMVP(写真上)

米大リーグ、ワールドシリーズで3勝を挙げたドジャース・山本由伸はMVPのトロフィーを掲げてチームメートの祝福を受ける=カナダ・トロント(11月2日 スポーツニッポン)

■シリア絶望の収容所(5枚組)(写真中)

軍事情報部の秘密収容所「235支部」(通称・パレスチナ支部)。収容されていたというサレハ・ヤヒヤさんは、むちで打たれるなどの拷問を受けたという=シリア・ダマスカス(2024年12月13日 朝日新聞)

■高市内閣組閣記念撮影後の高市首相(写真下)

初閣議後の記念写真撮影を終え、笑顔を見せる高市早苗首相(中央手前)=首相官邸(10月21日 東京新聞)



ニュースパーク

日本新聞博物館

戦後80年となった2025年。世界ではウクライナ侵攻をはじめ戦禍が続きました。阪神・淡路大震災から30年の節目にもあたりますが、大船渡市の大火灾など災害も相次ぎました。秋には高市早苗首相が就任、日本初の女性首相として注目されました。賛否が渦巻いた大阪万博には2500万人以上が訪れました。スポーツでは、米大リーグで日本人選手、中でも大谷翔平選手が連続MVP受賞と活躍する一方、「ミスター」長嶋茂雄さんが生涯を閉じました。

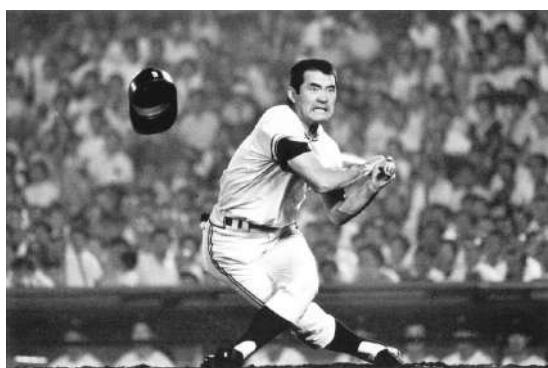
本展では、東京写真記者協会に加盟する新聞、通信、放送（NHK）33社の記者が2025年に撮影した報道写真の中から、政治・経済・社会・スポーツ・芸能など幅広いジャンルの決定的瞬間を捉えた約300点を展示します。

2025年 報道写真展

報道写真で振り返る



①国内最大級の山火事に襲われた岩手県大船渡市（5枚組）



②フルスイングが代名詞！



③万博がつないだ輪 課題乗り越えた祝祭（5枚組）



④備蓄米販売開始 売り場の買い物客



⑤センバツ優勝！ マウンド上で躍動



⑥名コンビ誕生！？ 日米首脳が米空母で演説

①国内最大級の山火事に襲われた岩手県大船渡市（5枚組）
炎が上がる山林をぼうぜんと見守る人たち
=岩手県大船渡市（3月2日 読売新聞）

②フルスイングが代名詞！
豪快なフルスイングでヘルメットを飛ばした長嶋茂雄さん。空振りでも絵になる男だった
=(1968年9月16日 サンケイスポーツ)

③万博がつないだ輪 課題乗り越えた祝祭（5枚組）
会場で公式キャラクター「ミックマック」と記念撮影をするファン。会期後半になると混雑し、来場予約も困難になった
=大阪市此花区（5月13日 日本経済新聞）

④備蓄米販売開始 売り場の買い物客
政府が随意契約で放出した備蓄米を買い求める人たち
=東京都大田区（6月1日 共同通信）

⑤センバツ優勝！ マウンド上で躍動
センバツ甲子園で優勝を果たし、マウンド上で飛びはねて大喜びする横浜の選手たち
=阪神甲子園球場（3月30日 報知新聞）

⑥名コンビ誕生！？ 日米首脳が米空母で演説
米原子力空母「ジョージ・ワシントン」の艦内で演説に臨むトランプ米大統領（右）と高市早苗首相。米兵の歓声に応える首相の振る舞いは議論を呼んだ
=神奈川県横須賀市（10月28日 毎日新聞）

入館料（税込み）
一般=400円
大学生=300円
高校生=200円
中学生以下=無料

アクセス

- みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口（情文センター口）直結
- JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
- 横浜市営バス・神奈川中央交通「日本大通り駅県庁前」徒歩1分
- 車で首都高速「横浜公園出口」から約3分



〒231-8311

神奈川県横浜市中区日本大通11

横浜情報文化センター

TEL:045-661-2040 FAX:045-661-2029



<https://newspark.jp>